

第 1 1 2 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 2 年 1 1 月 2 5 日 (木) 1 3 : 3 5 ~ 1 4 : 3 0

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 金澤 一郎

(副会長) 大垣眞一郎、鈴村興太郎、唐木 英明

(第一部) 広渡 清吾、木村 茂光

(第二部) 山本 正幸、鷲谷いづみ

(第三部) 後藤 俊夫、池田 駿介、永宮 正治

(事務局長) 齋藤 敦

(課長等) 清水 誠、上平 春樹、廣田 英樹、石原 祐志、渡部 良一、
影山 洋一

審議事項等

- 1 冒頭、事務局の人事異動 (事務局長) に伴う挨拶が行われた。
- 2 前回議事要旨等の確認が行われた。
- 3 審議事項について審議が行われた。
 - (1) 分野別委員会運営要綱の一部改正及び委員が決定された。
 - (2) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会における分科会の設置及び分科会委員が決定された。
 - (3) 社会のための学術としての「知の統合」推進委員会委員が決定された。
 - (4) 科学・技術を担う将来世代の育成方策検討委員会の設置及び設置要綱が決定された。
 - (5) 研究にかかわる『評価システム』の在り方検討委員会の設置及び設置要綱が決定された。
 - (6) 選考委員会運営要綱の一部改正が決定された。
 - (7) 日本学術会議協力学術研究団体規程の一部改正が決定された。
 - (8) 日本学術会議協力学術研究団体の指定が承認された。
 - (9) 平成 2 2 年度代表派遣 (平成 2 3 年 1 月 ~ 3 月分) が承認された。
 - (10) バングラデシュ及びネパール学術機関等との打合せ等に係る会員の派遣が承認された。
 - (11) 1 0 件のシンポジウム等の主催、4 件の国内会議の後援について承認された。
 - (12) 幹事会の日程について、平成 2 3 年 3 月 2 4 日開催予定の幹事会は、平成 2 3 年 3 月 1 7 日開催予定に変更になった。
- 4 非公開審議事項について審議が行われた。
 - (1) 分野別委員会における分科会等の委員 (特任連携会員等) 等が決定された。
 - (2) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会における分科会委員 (特任連携会員) が決定された。
 - (3) ノーベル賞を受けた者の連携会員への就任について、ノーベル賞を受けた者が連携会員の候補者として決定された。

- (4) 定年により退任する会員の連携会員への就任について、定年により退任する会員が連携会員の候補者として決定された。
- (5) その他事項として、次のことについて報告及び了承がなされた。
- ・「気候変動に取り組む政策が人類の健康にもたらす共通利益に関する声明」(仮訳)(Inter Academy Medical Panel)について、日本学術会議が賛同することが了承された。
 - ・金澤会長から会員候補者及び連携会員候補者の推薦手続を喚起する発言があった。
 - ・来年4月の総会における講演について、金澤会長から講演を行う候補者について提案があり、了承された。